

第5学年 学級活動（人権）学習指導案

- 1 主 題 生命の安全
- 2 主題設定の理由（省略）
- 3 ねらい

自他の安全を守るためのルールや安全が守られないときの対応の仕方を理解し、SNSによる性被害の事例から安全な利用方法を話し合うことを通して、自他の体と心を守ろうとする態度を育てる。

4 指導計画

- (1) これまでの学習
 - ・学級活動「SAYの会」（出前授業）・・・・・・・・・・ 1時間
- (2) 現在の学習
 - ・学級活動「じぶんだけのたいせつなところ」・・・・・・・・ 1時間（本時）
- (3) これからの学習
 - ・学級活動「おたのしみかい」・・・・・・・・・・ 1時間

5 本時の学習

(1) 目 標

自他の安全を守るためのルールや安全が守られないときの対応の仕方を理解し、SNSによる性被害の事例から安全な利用方法を話し合うことを通して、自他の体と心を守ろうとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 命の大切さ 個人の尊重

個人人権課題名 犯罪被害者等

(3) 展 開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
1 本時のめあてをつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 自分の心と体を守るには、どうすればよいだろう。 </div>	○ 文科省作成の動画を視聴し、本時のめあてをつかませる。
2 自分と他の人を守るためのルールを考える。	○ プライベートゾーンの意味を確認させ、自他の体を守る4つの約束を確認する。 ①
3 体と心の距離感について話し合う。	○ 体の距離感が相手によって異なることを体験させるとともに心の距離感について事例を通して話し合わせる。
4 SNSを使うときに気をつけることを話し合う。	○ SNSによる子どもの性被害の事例を通して、その危険性と利用するとき気をつけることを話し合わせる。 ②
5 本時の学習を振り返る。	○ 振り返りカードで本時の振り返りをさせる。

(4) 評 価

- ・自他の安全を守るためのルールや安全が守られないときの対応の仕方を理解することができたか。 【知識的側面】①
- ・SNSによる性被害の事例から安全な利用方法を話し合うことを通して、自他の体と心を守ろうとする意欲が高まったか。 【価値的・態度的側面】②